



片山電工株式会社 SDGs宣言

当社は、「私たちは生活の足を支える鉄道の安全を保ち、衝突を防ぐために大切な鉄道信号機を陰で支える会社です。」というスローガンのもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月28日

片山電工株式会社

代表取締役 片山 敬士



重点項目(ターゲット2030)

電気工事を通じた地域貢献

鉄道電気工事では、鉄道信号機のメンテナンスを通じて、鉄道沿線の皆さまへの安全をお守りします。また、一般電気工事では、安全基準を遵守した施工に努め、皆さまの安全で豊かな暮らしに貢献します。

【主な取り組み】

鉄道電気工事(鉄道信号機のメンテナンス)及び一般電気工事、安全基準の遵守、地域住民との交流、地域行事への積極参加



人材育成、技術・技能の伝承

OJTやOFF-JTによる教育訓練や、資格取得への支援を通じて、高い技術を持った人材を育成します。また、これまでに培った技術・技能・ノウハウの伝承にも取り組んでまいります。

【主な取り組み】

OJTやOFF-JTによる教育訓練、資格取得への積極支援、技術・技能・ノウハウの伝承、技能研修の実施



脱炭素社会の実現

豊かな地球環境の保全を目指し、事業活動において、3R活動に努め、環境負荷の低減に取り組めます。また、事業活動を通じて、再エネ・省エネ設備の普及に努め、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

照明器具のLED化、電子帳票の導入によるペーパーレス化、低公害車への切替、廃棄物の分別の徹底



活力ある働きやすい職場づくり

性別・年齢等に関係なく、社員一人ひとりが生き生きと活躍できる職場を目指すとともに、ワークライフバランスの実現に努め、働きやすい職場環境づくりに取り組んでまいります。

【主な取り組み】

多様な従業員の雇用、適材適所の人材配置、コンサル会社による評価制度の導入、長時間労働の是正



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。